**別紙3-A**

**内視鏡ライブデモ説明文書**

1. ライブデモの目的と内容

　ライブデモとはライブデモンストレーション（live demonstration）の略語で、わかりやすく言えば「生中継下の実演」という意味になります。

内視鏡の分野では、経験豊富な医師が実演者となり、検査室で行われている内視鏡診断や内視鏡治療の様子を大きな会場に生中継し、質問や意見を交わしながら、会場にいる多くの医師達に供覧します。これにより、会場にいる医師達は、教科書に書かれた知識だけでは得られない「実際の手技」を直接見聞きすることができ、より大きな学習効果を得ることができます。このため、最近では、中継技術の進歩ともあいまって、国内、国外を問わず広く行われるようになっております。

2. ライブデモと通常検査との違い

 通常の医療行為であれば、当該施設の医師のみが内視鏡検査や内視鏡治療を担当しますが、ライブデモでは施設外の経験豊富な医師が実演者となり、検査や治療を行うことがあり得ます。また、通常であれば術者と患者さんの間でしか会話が発生しませんが、ライブデモでは中継会場の医師達との間で、診断や治療手技などについての質疑応答などの会話が発生します。なお、中継に際し、患者さんの肖像権の保護は保証されます。

3. 予想される利益と不利益

1) 潜在する不利益

①実演者は全て経験豊富な医師達ですが、実演者が施設外の医師である場合、日常の環境下で働く訳ではありませんので、思わぬプレッシャーを受けることもあり得ます。また、施設内の医師と異なり、患者・医師関係が最適とならない可能性もあり得ます。

②ライブデモンストレーションの被験者となって頂く場合、開催日まで待機をお願いすることになりますが、それが長期間となった場合には治療が遅れる可能性も否定できません。

 2) 想定される利益

 ①ライブデモンストレーションは教育を目的としておりますので、常に、最新の有効かつ侵襲性の少ない診療技術が提供されます。

 ②ライブデモンストレーションでは施設外部の専門医が実演者として参加しておりますので、当施設では行われていない、最新の診療技術が導入される場合もあり得ます。

4. 中止・変更の可能性

 ライブデモンストレーションの事情あるいは上記3.1）の不利益が具体的に予想されるに至った場合には、当院の判断で、ライブデモンストレーションを中止または変更することがあります。

　以上、ライブデモンストレーションについて説明させて頂きましたが、被験者となることに同意頂ける場合は、同意書に自著にてご署名をお願いします。また、この同意については、いつでも撤回することが可能です。なお同意しないことまたは同意の撤回により患者さんが不利益を被ることは一切ありません。

なお、ライブデモンストレーションについてのお問い合わせ先は以下の通りですので、不安や疑問に思われることがありましたら、いつでもご連絡下さい

連絡先　○○病院内視鏡部

ＴＥＬ

ＦＡＸ

E-mail